

## 犬を飼うことについてのアンケート【結果報告】

平成 23 年 12 月 18 日

管理会社 (株)フロンティアH2M 担当 岸  
& CRN いぬプロジェクト

学生館の皆様

この度は、「犬を飼うことについてのアンケート」にご回答くださりまして、誠にありがとうございました。

ご回答内容につきましては、今後の「ぶんととの生活」をより良いものにするため、参考にさせていただきます。

その中でも、ご心配である点など、貴重なご意見につきましては特に留意し、対策を講じていきたいと考えております。

また、日常生活の過ごし方等、様々な質問をさせていただきましたが、今後のマンションライフの満足度向上に役立てていく所存です。

さて、今回のアンケート結果を集計しましたので、ご報告いたします。今後の対応についても記載していますので、内容をご確認ください。

ぶんたは 12 月中旬より、慣らしながらですが、学生館入口での生活を開始しました。

ご質問や、追加のご意見（ぶんととの「ふれあい」希望でも、日頃の悩みでも、何でもかまいません）がございましたらどうぞ、ご遠慮なくフロンティア H2M（岸）、管理人様（粕谷さん）、新館の『いぬプロ』メンバー等までお知らせください。

今後も定期的に、アンケート等でご意見をお聞きする予定ですので、引き続きご協力お願いいたします。

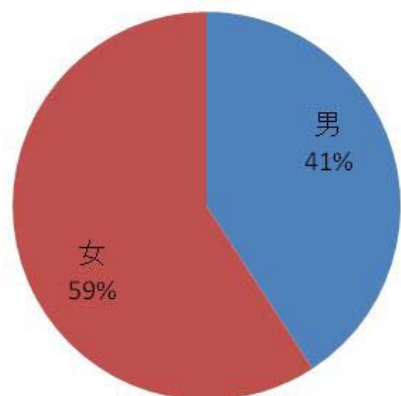
## 【アンケート結果と今後の対応】

### 1. 回答者の属性(性別、年齢、入居歴)

今回は、49名の方から、ご回答いただきました。

男女、年齢、入居歴に偏りなく、多くの方からご意見をいただくことができました。

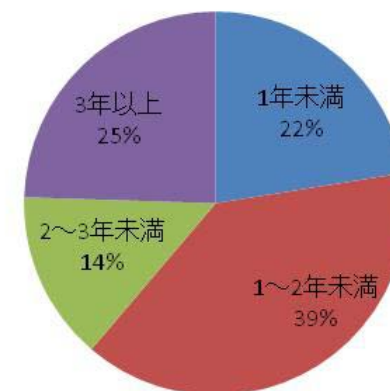
性別



年齢



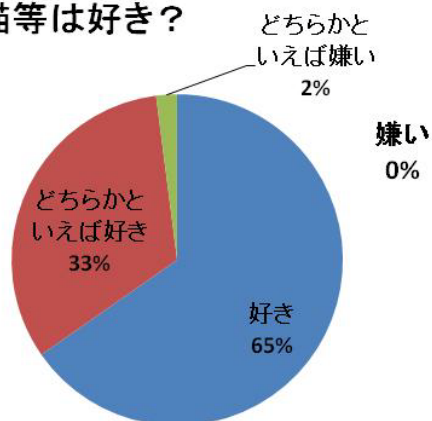
入居歴



## 2. ペットに対する関心、今までの関わり

ペットに対して関心がある、今まで関わってきた、という方が多いことがわかりました。

### 犬猫等は好き？



**98%と、ほとんどの人が犬や猫が比較的好きだと言えます。**

「嫌い」な人は、幸い、いませんでしたが、「どちらかといえば嫌い」である方は1人でした。そのような方のご意見に耳を傾け、不快にさせないように注意をしていきます。

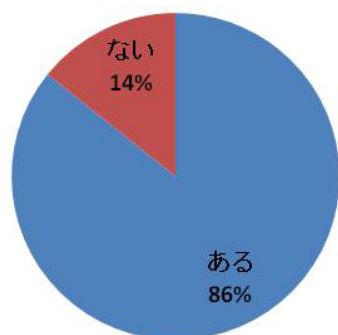
飼ったことのあるペットは、犬、猫の順で多かったのですが、その他さまざまなペットが登場しました。

その他のペット：ハムスター、うさぎ、インコ、金魚、カメ、など。

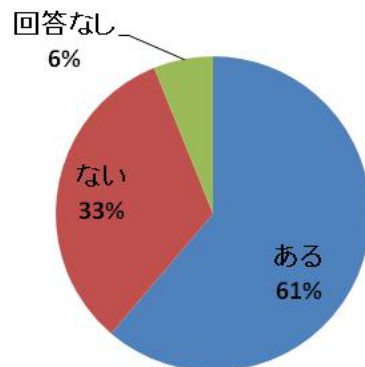
ペットを飼って良かった点としては、癒された・和んだ、家族の会話が増えた、責任感がついた、などが挙げられていました。

今までの経験も、今後のプロジェクトにどんどん生かしていただければと思います。

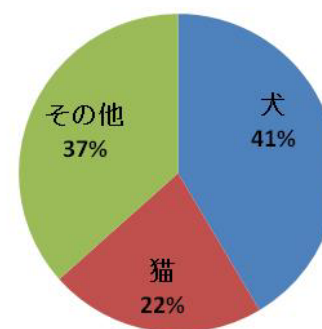
### ペットを飼ってみたいと思ったことは？



### ペットを飼ったことがある？



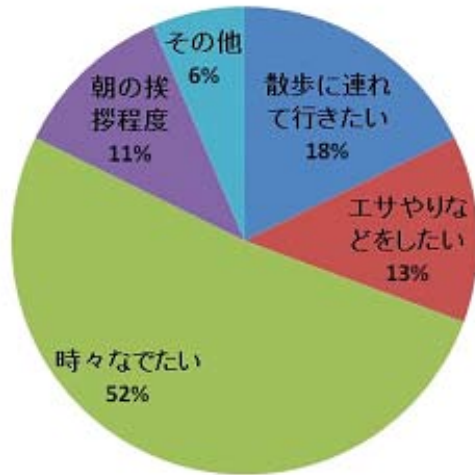
### ペットの種類は？ (複数回答可)



### 3. 学生館で犬を飼う際の希望・意見

多岐にわたる真剣なご意見、どうもありがとうございます。

学生館で柴犬を飼うとき  
どう接したいか？(複数回答可)

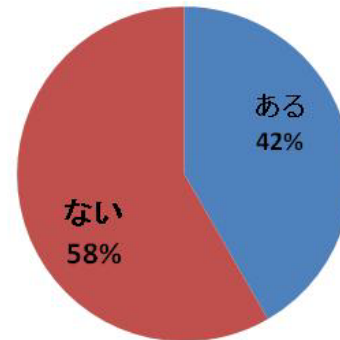


「その他」の内訳としては、「特になし」のほか、「ぶんとたわむれたい」「遊びたい」「全部やりたい」なども含まれています。

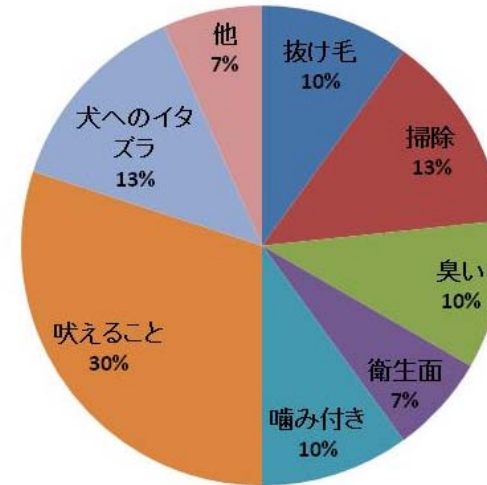
実際の「人数」で割合をみると、**96%の人が、飼う犬と何らかの関わりを持ちたい**、とっていました。

散歩やエサやりなど、**積極的に触れ合いたいという方は30%**いました。ぶんたも喜ぶことでしょう。

飼う際の心配や  
気がかりなことは？



心配や気がかりの内容は？  
(複数回答可)



上のような心配・気がかりは、まさに、ごもっともです。

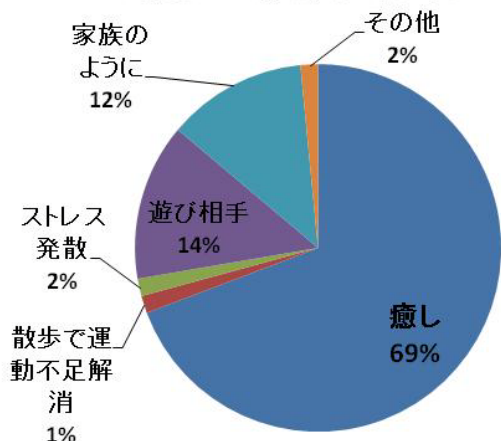
**抜け毛・掃除・臭い・衛生面について：**日頃の毛づくろい・お手入れ、希望者・当番による掃除を徹底します。定期的なシャワーを行い、定期的なペットケアサービス・トリミングを受けます。

**噛みつき・吠えることについて：**9月から3ヶ月間、やや厳しめにしつけをおこなってきました。噛み・ムダ吠えは今後ないように予防につとめていきます。

「その他」の内訳としては、「**犬嫌いの人への対応**」、「**犬のストレス(雨・雪への対応)**」、「**アレルギー**」がありました。先に触れたように、犬があまり好きでない方の立場にも立って運営したいと思います。アレルギーは毛の掃除、衛生面対策とともに、獣医さんに相談しながら対応します。

また、犬へのイタズラ・犬のストレスまで考えていただきありがとうございます。もちろん犬の安全・心身の健康にも配慮していきたいと思います。

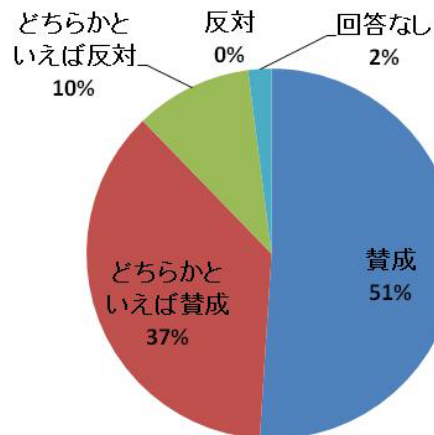
## 幼犬から飼うことにどの様な期待？(複数回答可)



回答内容の割合では、上のように「癒し」「家族のように」「遊び相手」が多い結果でした。  
「その他」:無回答のみ。

実際の「人数」で割合をみると、**92%の方が「癒し」に期待**していました。  
この結果を真摯に受け止め、皆さんが癒されるよう、サポートさせていただきたいと考えております。

## 散歩などをしていただく案については？



・学生館の方による散歩については、賛成・どちらかといえば賛成、は合わせて 87%に達しました。賛成の理由については、「住人同士の交流・地域との交流になる」、「懐かしい」、「楽しそう」、などがありました。

・「どちらかといえば反対」の方々の理由としては、「義務になってしまうのはおかしい」、「時間がない」、「犬が苦手だから」、などがあげられていました。

⇒いぬプロジェクトでは何も強制はありません。  
希望者のみで、散歩やお世話をさせていただきます。  
基本は希望者の参加型。参加していない人も癒されれば、なおよし。また、苦手な人には迷惑をかけない。こうでありたいと思っています。

もちろん、関わりたくない、と思っていた方が、ふと、なでに来て全く問題ないのです。  
ご安心ください。皆さんの参加、ふれあい、朝の犬とのアイコンタクト、、、何でもお待ちしております。

## 4. 犬舎を夜間に移す件について

「犬舎を夜移す」ことについてのご意見には、**ほぼ全員賛成**でした。

賛成理由には、「ムダ吠えが気になる」「うるさいと困る」というご意見と、「(夜通る時に)ぶんたを起こさずにすむ」「移動した方が犬のためになる」というものもありました。このほか、移すことに強く賛成していないご意見としては、「夜玄関にいないのはさびしい」「(日中いないため)朝や夜ふれあいたいのので居てくれたらうれしい」「会えなくて残念」「移動が犬のストレスになるのでは？」等でした。

様々な事情を考慮しつつ、なるべく皆さんの希望にそえるよう、案を考えていきますのでよろしくお願いします。